



特定非営利活動法人

## 神戸日独協会会報

BERICHTE DER NPO JAPANISCH-DEUTSCHEN GESELLSCHAFT KOBE

Nr. 374

September 2022

### NPO法人 神戸日独協会

〒651-0087

神戸市中央区御幸通8-1-6 神戸国際会館19F

TEL/FAX 078-230-8150

郵便振替 01160-9-18199

E-mail: info@jdg-kobe.org URL <http://www.jdg-kobe.org/>

NPO JAPANISCH-DEUTSCHE  
GESELLSCHAFT KOBE

International House Kobe 19F

Goko-Dori 8-1-6 Chuo-Ku

651-0087 KOBE/JAPAN

### 神戸日独協会主催



## オクトーバーフェスト in 神戸2022

ビールジョッキを高々と、プロースト！  
隣の人と腕を組んでシュンケルンしながら、ドイツのビアソングを！  
ドイツヴルストを味わいながら、プロースト！



神戸日独協会は、好評をいただいてきた恒例の行事「ビアフェスト」を3年ぶりに「オクトーバーフェスト in 神戸」として開催します。コロナ禍を乗り越え本場ミュンヘンでもオクトーバーフェストが祝われています。久しぶりに会員皆さんとの対面での催しです。ドイツ総領事もご参加の予定です。ご家族と一緒に、親しい友とともにビールを飲みながら、ビアソングを楽しみながら、楽しい秋の一夜を過ごしましょう！お誘いあわせの上、ご参加をお待ちしています。

ドイツビアソング：アコーディオン演奏 平野 新祐さん、歌 岩島 佳子さん

日時：10月15日(土) 18:00～20:00

会場：ステーキ&ビアレストラン「ロイン三宮店」(国際会館南前のビル地下1階)

神戸市中央区磯上通8-1-19 カーサグランデ神戸ビルB1、078-242-3611

チケット：一般5500円(会員および同伴者 5000円)(同伴小・中学生 2500円)

☆当日はチケットがないと会場に入場できませんので、前もって必ずチケットをご購入ください。

定員：60名(定員になり次第締め切らせていただきます)

申込：チケットのお求めは、同封の払込取扱票にご希望の枚数とお名前を明記の上、お振込ください。

※ご入金を確認させて頂いたチケットは、当日会場にてお渡しします。

※事務局でもチケットを販売いたします。チケットの払い戻しはいたしませんので、ご了承ください。



# Oktoberfest in Kobe 2022

Ein Prosit, ein Prosit der Gemütlichkeit !  
Eins, zwei, drei, g'suffa !  
Prost !



Im Oktober veranstaltet die Japanisch-Deutsche Gesellschaft Kobe wieder ein „Oktoberfest in Kobe“ mit Musik (auch zum Mitsingen!)

◇Akkordeonist Herr Shinsuke Hirano und Singerin Frau Yoshiko Iwashima.

◇Datum : 15. Oktober 2022 (Sam.) 18:00 — 20:00

◇Ort: Bierrestaurant „Roin“ in Sannomiya, Kobe

Casa Grande Kobe Building B1 F (Südlich vom Kobe International House)  
(Isogami-Dori 8-1-19, Kobe-Chuoku)

◇Kosten: 5500 Yen / Mitglieder und Begleitung 5000 Yen

## クリスマス祝賀会2022の予告

コロナ禍のために自粛してきました恒例の「クリスマス祝賀会」も3年ぶりに開催します。

日時 : 12月4日(日)17:00~ 会場 : 神戸倶楽部

祝賀会の内容については現在企画中です。企画についてご提案やご希望がありましたらお寄せください。具体案が決まり次第、ホームページや会報にてお知らせしますが、是非ともご予約にお入れください。

## ドイツ語講座・ドイツ文化教室2022年度第Ⅲ期開講

10月3日(月)よりドイツ語講座・ドイツ文化教室の2022年度第Ⅲ期が開講します。

ドイツとの人的交流もようやく復活してきました。ドイツ語を学び、ブラッシュアップをして、ドイツとの交流を楽しみましょう。

第Ⅲ期の開講授業の詳細については、同封のパンフレットをご覧ください。

ドイツ語講座は前期からの継続クラスもありますが、途中からの受講は可能ですので、奮ってご参加ください。

## 個人会員として協会活動にご協力を

神戸日独協会は非営利活動(NPO)法人として会員会費、講座・教室受講料および催事収入を主たる収入源として運営されています。すでに会報にてもしばしばご報告させていただきましたように、長きにわたるコロナ禍のための協会活動の自粛、社会・生活活動の変容などにより、残念なことにこの2年間会員が減少しています。コロナ禍でも会報やWebにより協会と会員間の交流に努めてきましたが、十分ではなかったことをお詫び申し上げます。

コロナ感染はいまだ終息してはませんが、社会活動は Mit Corona として復活しつつありますので、協会でも従前のような対面による行事の再開を行っています。

ドイツ語講座・ドイツ語教室の受講の皆さんや談話室・Stammtisch など定例行事に参加の皆さんで未だ会員になられていない方は是非とも会員になっていただき、協会の各種活動にご参加いただきたく、お願い申し上げます。

10月以降ご加入の方はその年の会費は半額です。会員にはドイツ語講座割引制度など各種会員特典を設けています(ホームページをご覧ください)。

会員の方々にもご友人などお知り合いへの入会勧誘を、是非ともお願い申し上げます。

(会長 栢田義一)

### 10月の月例会(旧実行委員会)開催のお知らせ

日時 : 10月15日(土)16:10~17:10

場所 : 神戸日独協会会議室

協議 : 2022年度下半期開催行事(クリスマス祝賀会、時局講演会など)の企画、広報活動の拡充など

月例会は協会と会員間の協議会です。是非ともご参加し協会の運営にご参画ください。

ご出席いただける方は、電話・メールにてご連絡ください。当日参加も可。

### 会員の広場

このコーナーは、会報を通して会員相互の交流をしていただくための「広場」です。ご投稿をお待ちしています。

投稿規定 : MSPゴシック12ポイント、A4サイズ1枚程度(およそ800字)まで(多くの方に投稿していただくために、字数を厳守)、添付データにて毎月第3水曜までにメールでご送信ください。

## イエナ便り —idTに参加して—

会員 竹中ららら(イエナ在住)

8月15日から20日、オーストリアのウィーンにて、idT(Internationale Tagung der Deutschlehrerinnen und Deutschlehrer)(ドイツ語教育のための国際会議)が開催されました。この会議は4年に一度開催され、当分野に関わる教員や研究者等約3000人が世界中から集まります。会議の目的は、参加者の相互交流、継続教育の機会の提供、理論と実践のつながりの構築です。このようなコンセプトのもと、5日間にわたりウィーン大学にて多数の講演やワークショップ、文化イベントなどが開催されました。

私の所属するイエナ大学大学院の修士課程(Auslandgermanistik / Deutsch als Fremd- und Zweitsprache)からは、14名の学生がアシスタントとして参加しました。担当した仕事は、会議参加者へのネームプレート等必要物の配布、誘導、会議室での電子機器の準備と運営のサポートなどです。特に講演やワークショップのサポートでは、当分野に従事する研究者や教員の方々と交流ができ、研究状況や実践報告をも拝聴することができました。私が参加した講演では、ランデスクンデ(地誌情報)の動向や今後の行方、各国の語彙教育の実践報告、各地域でのドイツのパートナー学校での現状などが報告されました。またワークショップでは、Goethe Institutの講師によるドイツ語試験の作成方法の教授やその舞台裏、実際にその場で試験を作成して他の参加者と意見交流をしたりしました。

またこの会議に並行して、多数の出版社や教育団体によるメッセも開催され、最新の教材の展示や様々な催しの紹介や活動報告が行われました。例えば、この数十年間で新しく生まれた語彙や消滅した語彙を集めた本や、オーストリアにおけるドイツ語に特化した地域型の教材などを見つけることができました。特に印象に残ったのは、最新の教材の中でも遊びながらドイツ語を学ぶという趣旨のものが多く展示されていたことです。これは最近の世界情勢に関わり、ドイツにアフガニスタンやウクライナからの移民が流入し、子供や若者へのドイツ語教育の需要が高まっていることに起因しています(イエナでもこのための教育プロジェクトが多数始まっています)が、教材の質(紙質や使用場面での便利さ)、使われている写真、取り扱うゲームやアクティビティなどがよく工夫されているのが目を引きました。

会議以外の時間は、ウィーン市内の観光名所を訪れることができました。道を歩いているとウィーンのドイツ語を耳にすることができ、その独特のイントネーションは興味深く、自分でも発音しようと試みたり、どこが標準ドイツ語と異なるのかなどとあれこれ想像したりしました。

この会議のアシスタント参加は自由申し込みでしたが、イエナ大学院に多数の学生がいるにも関わらず少数の学生しか参加希望をしなかったことは残念に思いました。また会議があること自体を知らない学生も多かったようです。次の会議は3年後にドイツのリューベックで開催されます。その際は大学や教員側からのより活発な情報提供、私たち参加者が他の学生に情報共有をすることで、さらに多くの学生が会議に参加できるようになるでしょう。私自身はこの会議で学んだ成果を自らの学業に結び付け、将来のドイツ語教育の分野での活動に活かしていこうと思います。

## 第214回ドイツ語談話室

日時：8月20日(土) 14~16:00

場所：神戸日独協会会議室

テーマ：東西問題

今回の司会は井川伸子さんが担当され、かつてポッフムの大学に留学していた折に、学生仲間と東西ベルリンに旅行した時のことを話された。西ドイツ側からバスで東ドイツ地区を通過して西ベルリンに行くのだが、途中の東ドイツ側の街々には荒廃と陰鬱な雰囲気を感じた。西ベルリンに入る国境では厳しい検閲があり、西ベルリンでの滞在時間を正確に申告された。ベルリンの壁には物騒な雰囲気の中、狙撃装置や厳格な態度の監視兵が見張っていた。壁の東独側の壁面は何も書かれていなかったが、西ベルリン側の壁面はカラフルな絵や文字が書き込まれていた。東ベルリンの人々は何となく重苦しく活気が感じられなかった。政権に従属されている感じがした。

以下に、参加者の皆さんのテーマに関する発言の一部を紹介する。

- 日本の東西については、いくつかの分け方がある。地質学的に見て、糸魚川/静岡の線、NTTがわけている東日本/西日本の区分、JRの東日本と西日本の区分、言葉の上での関東/関西の分け方、等々。
- 東西の区分に電気のサイクルで分ける見方もある。関東が50サイクルで関西が60サイクルに分かれている。このサイクルの違いは、明治政府が犯した2大間違いの一つで、もう一つは鉄道に狭軌を導入したことである。
- ヨーロッパでは、歴史的に見ても古くから東西の争いは続いている。東西の争いに加えて、また南北での争いも起こっている。
- 東西問題は、数千年前から、それぞれの人間集団の間で起こってきている問題で、今後も続く問題である。この問題の解決には、お互いに相手の集団とは違いがあることを認め合い、その違いを理解し合う事が肝要だが、おそらく今後もダメであろう。

### 今後のドイツ語談話室の予定

第215回 9月17日(土) 14~16:00 テーマ：秋に訪れたい所

第216回 10月15日(土) 14~16:00 テーマ：お気に入りの食べ物

## Protokoll der 214. Deutschen Gesprächsrunde

Zeit: Samstag, 20. August 2022, 14 bis 16 Uhr

Thema: Ost-West Probleme

Dieses Mal hatte Frau Nobuko Ikawa die Gesprächsleitung und sprach zuerst über ein Erlebnis während ihres Studiums an der Ruhr Universität Bochum. Zusammen mit Kommilitonen besuchte sie West- und Ostberlin. Sie fuhren mit dem Bus und auf dem Weg konnte sie Gebiete Ost-Deutschlands sehen, die ihr sehr öde und trist vorkamen. Beim Grenzübergang zu Westberlin wurde sie streng kontrolliert und musste genaue Angaben zu ihrem Aufenthalt geben. An der Berliner-Mauer war ein bedrohlicher Geist zu spüren, überall Schießanlagen und Wächter. Auf der Seite der Mauer in Ostberlin

war nichts geschrieben, die Westseite war bunt gemalt und hatte viele Aufschriften. Im Osten war weniger Lebensfreude zu spüren. Es war ersichtlich, dass sich die Menschen dem Regime unterordnen zu hatten.

Hier einige der Wortmeldungen zum Thema:

-Japan pflegt man auch in Ost und West zu unterteilen. Als geographische Grenze gilt die Itoigawa-Shizuoka Linie. Unternehmen wie der Telefonbetreiber NTT oder die Japan Railways haben sich geteilt, sodass es nun NTT-Ost und NTT-West bzw. JR-Ost und JR-West etc. gibt. Auch was die japanische Sprache angeht unterscheidet man zwischen Kanto im Osten und Kansai im Westen.

-Die elektrische Spannung ist ebenso unterschiedlich mit 50 Hertz in der Kanto Region und 60 Hertz in der Kansai Region. Dieses und die Entscheidung für Schmalspurbahnen bei der Eisenbahn waren zwei große Fehler der Meiji Regierung.

-Ost-West Probleme existierten schon lange in Europa. Dazu gab es auch Nord-Süd Probleme.

-Eigentlich existierten Ost-West Problem unter verschiedenen Menschen-Gruppen schon seit tausenden Jahren. Um solche Probleme zu lösen, muss Toleranz gefunden werden. Leider finden Menschen selten zu Verständnis.

### **Nächste Treffen**

Samstag, 17. September 2022, 14 bis 16 Uhr, Thema: Mein Lieblingsort im Herbst

Samstag, 15. Oktober 2022, 14 bis 16 Uhr, Thema: Meine Lieblingspeise

## **Stammtisch mit Zoom**

### **フランス語から見たドイツ語～ドイツ語から見たフランス語**

会員 蔵 慎之介

神戸日独協会の会員にはドイツ語が得意な方は多いのですが、蔵 慎之介さんは高校時代からフランス語を学習してフランスに留学し、その後フランス語通訳養成校で学ぶという、神戸日独協会では異色の経歴の持ち主です。ドイツ語はというと、大学院(修士)時代に研究のためにドイツ語を履修するもその難しさに挫折。けれどドイツ語への未練を捨てきれず、2018年からドイツ語学習を再開だそうです。

蔵さんは現在、京都にお住まいで、平日の夕方の講座に参加するのは時間的に難しいのですが、土曜日の特別講座には積極的に参加されています。特に、柘田先生や Trummer 先生の“ドイツ語という言葉”をテーマにした講座は言語に関心をお持ちの蔵さんにはとても興味深いそうです。

始めると凝り性だと言われる通り、蔵さんはフランス語とドイツ語の「言語系統図」に始まり「ドイツ語、フランス語がどこで話されているか?」、「ドイツ語史・フランス語史概観」では現在のフランス語やドイツ語がいつ頃に成立したかと話は続きます。どちらも17世紀で、ドイツはルターが聖書をドイツ語に訳したことが大きなきっかけ、一方フランスはフランス古典劇でモリエールらが活躍する時代です。17世紀といえば日本は江戸時代で、私たちにとって江戸時代に書かれたものを読む

のは至難の業ですが、現在のドイツ語・フランス語の知識で、頑張ればルターやモリエールがたいたい読めるとはすごいです！

さて、ドイツ語とフランス語とどちらが難しいかですが、フランス語話者にとってドイツ語は難しく、ドイツ語話者にとってもフランス語は難しいそうです。フランス語話者にとっては、ドイツ語は名詞の性が3つもあり、格変化がややこしく、名詞の複数形も複雑で…等々。ドイツ語話者にとってフランス語は、動詞の活用が複雑なのに加えて、それを発音したり発音しなかったり…。フランス語は読まない音が多いので、耳で聞いて正しく綴るのは訓練が必要で、フランスの小学校では必ず「ディクテ」(聞いて綴りを書く)をします。またフランス語は名詞に形容詞がプラスされると性・数の一致が必要。この面倒臭さが「フランス語は世界一明晰な言語」と言われる所以かなと思っていたら、この言い方をするのは日本だけだそうで、「明晰ならざるものフランス語にあらず (*Ce qui n'est pas clair n'est pas français.*)」という表現が独り歩きしたみたいです。

両言語ともABCを基本にしていますが、ドイツ語にはウムラウトとエスツェット(ß)があるし、フランス語にはアクセント記号がいくつもあって、どちらも英語ほど簡単ではありません。発音もそれぞれ規則を身につける必要があります。フランス語にはリエゾン、アンシュヌマン、エリズィオンがあり、それで音がつながるので、滑らかに美しく聞こえる一方、それは聞き取りにくさにもつながる…と蔵さんの説明、対比が続き、あらためてドイツ語とフランス語は全く別の言語だと納得します。

フランスには美しいフランス語を守ろうとアカデミー・フランセーズというご意見番がありますが、それに対応するのはドイツではDudenでしょうか？ (押尾 愛子)

## 10月・11月の Stammtisch mit Zoom のお知らせ

日 時 : 10月15日(土)10~11:00

話題提供 : 寺畑 建雄 さん

紹介 : 兵庫県庁に37年間在籍のうち、1969~76年をハンブルクのJETROで勤務、その後1977~90年までニューヨークのJETROで勤務、1990~98年はワシントン州兵庫文化交流センター所長として、通算27年間海外勤務。

その後も(財)国際エメックスセンター副理事長や(財)兵庫県国際交流協会常任理事などを歴任され、その経験をもとに『グローバル時代を生きるードイツの知恵・アメリカの挑戦ー』(2010年 株兵庫ジャーナル社)を執筆されています。

日 時 : 11月19日(土)10~11:00

話題提供 : 神戸日独協会 会員 平木 ひろみ さん「ドイツ、あれこれ」

紹介 : ドイツに滞在中(1989年3月~1995年1月)に体験したことを中心に、Volkshochschule でドイツ語講座に参加した時のことも少し交えながら話していただきます。

### 神戸日独協会 Stammtisch mit ZOOM

<https://us02web.zoom.us/j/85366355191?pwd=N05kSTl1b1VhYkNqc2kvQmd5VjlpQT09>

ミーティングID: 853 6635 5191 パスコード: 393924

## 10月の Stammtisch mit Wein

開催日時が「オクトーバーフェスト in 神戸」と重なりますので、休会とさせていただきます。

是非とも、「オクトーバーフェスト in 神戸」にご参加ください。

11月の Stammtisch mit Wein は、11月19日(土)に開催します。

### 事務室からのお知らせ

#### 新会員紹介(敬称略)

法人準会員 株式会社メディカロイド

#### 事務室開室の変更

4月より事務室の開室時間を変更しました：平日14～17:00

#### 会報印刷・発送ボランティア募集

9月より会報の印刷・発行日を毎月第4月曜日に変更しています。掲載記事は毎月第3水曜日までをお願いします。

会報の印刷と発送を手伝ってくださる方を募集しております。印刷は会長と会員の2名で行っています。是非ともお手伝いをお願いします。会報の印刷と発行の日が変更になりました。次回の印刷と発送は10月24日(月)を予定しています。お手伝いいただける方は事前にご連絡ください(078-230-8150)。

印刷：兵庫県国際交流協会作業室(神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1

国際健康開発センター2階、県立美術館西隣)にて、10:30より1時間半程度

発送：神戸日独協会にて、12:00～

#### これからの神戸日独協会の催し

日時	催し	会場	申込×切 など
10月15日(土) 10:00～11:00	Stammtisch mit Zoom	神戸日独協会会議室	当日参加可
10月15日(土) 14:00～16:00	ドイツ語談話室	神戸日独協会会議室	当日参加可
10月15日(土) 16:10～17:10	月例会	神戸日独協会会議室	当日参加も可
10月15日(土) 18:00～20:00	オクトーバーフェスト in 神戸	レストラン 「ロイン 三宮店」	チケット発売中